

馬術・全日本ジュニア総合・ヤングライダー選手権

吉澤・エンドーペロー号が3位

東京都馬術大会 馬場馬術で西原優勝

全日本ジュニア総合馬術大会が5月25日から27日まで、JRA馬事公苑で行われ、ヤングライダー選手権で吉澤和紘主将

(経営4・西宮香風高) エンドーペロー号が3位に入賞した。西原郁人(経済4・札幌光星高) ゴールドスター号は5

位、黒沼尊之(経済2・自修館高)・エイムライト号は9位だった。「悔しい3位だ。優勝を狙えるだけの力がエン

ドローペローにはある。結果は残念だが、次につながる内容の試合だった。次の大会は勝ちます」と語った吉澤主将。チーム

の状態も上々で、「試合を重ねるごとに団結力が高まっている」と話した。今回は大きな活躍が期待できそうだ。



東京都馬術大会(5月18〜20日、同会場)の馬場馬術競技第3課目で西原が優勝、黒沼が4位、高山健一郎(商4・向陽台高)が6位に入賞した。

(加藤 未希・文3)



▲上位入賞の吉澤主将(左)と西原